

# No.49 福島県鮫川村（ローカルゼブラ企業創出）

地域力創造アドバイザー	北川 智博氏（A545）
活用分野	地域資源を活用した地域経済循環、まちなか再生、観光振興、交流・関係人口の創出・拡大
活用期間（頻度）	令和6年度～令和8年度（月1・2回程度）
キーワード	#地域の担い手 #起業・開業 #起業塾 #魅力発掘 #地域商業の活性化 #若手活躍 #女性活躍 #若者会議 #賑わい創出 #他世代交流 #伴走支援 #ゼブラ企業 #地域プレーヤー

## 【目的】

過疎化が進む地域の未来に対応するため、地域の強みを活かしたビジネス手法により地域社会性と経済性を共存させられる地域プロジェクトを生み出し、地域課題の解決と地域産業の創出による地域活性化を図る。

## 【内容】

- 地域事業者面談
- ゲストワークショップの開催  
（地域課題、地域ビジネス、DAO取り組み）
- 先進地域の視察研修
- 子ども同伴参加大歓迎の学習会の開催
- 仮説検証
- 地域プレーヤーへの助言、サポート



実行委員による活動報告会



子ども同伴参加歓迎の学習会

## 【成果（見込み）】

- 地域の若手人材のスキルアップのための、「地域マネジメント実行員会」の立ち上げと定期的な会議の開催
- 若手の地域プレーヤーによるプロジェクト化と仮説検証の実施。（R7～R8）
- 多世代の地域住民との協働による「ローカルビジネスの立ち上げ」（R8見込）

### ■年度別目的

- R6 事業創出の可能性、視察研修
- R7 実行委員会立上げ、ワークショップ開催、仮説検証
- R8 仮説検証のブラッシュアップ  
ローカルビジネス立ち上げ



異業種人材で組織した実行委員会

# No.64 群馬県・長野原町（長野原町農畜産物ブランド化推進業務）

地域力創造アドバイザー	北川 智博氏（A545）
活用分野	地域資源を活用した地域経済循環、まちなか再生、観光振興・交流、関係人口の創出・拡大 移住・定住促進、シティプロモーション・地域PR
活用期間（頻度）	日数 約70日 期間 令和7年6月～ 令和8年3月
キーワード	#農畜産物ブランド #地域ブランド #地域内交流 #異業種連携 #社会課題解決

## 【目的】

農畜産物のブランド化について、地域プレイヤーの育成・モチベーション醸成・事業者間の共通認識形成等を見込む研修プログラムや、現状分析・課題特定・収益化設計等を進める事で、地域内での合意形成を図ると同時にブランド化戦略を策定する。地域プレイヤーの調査・研修等から次年度以降の具体的なアクションプランを策定する。

## 【内容】

- (1) 長野原町農畜産物ブランド化に関する基本的事項の検討・実施
- (2) 伴走支援
- (3) 現状調査
- (4) 収益化戦略の検討

### 外部人材の役割

地域ブランド化に向けた現状分析・課題特定・出口戦略設計を実施し、具体的な方向性を明確化する。

## 【成果（見込み）】

次年度以降の具体的なアクションプランを策定。



地域プレイヤーによるミーティング